

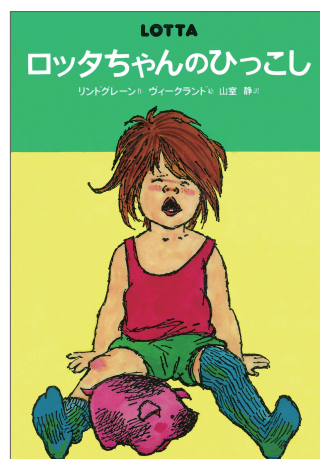


\\ ピグマキッズクラブの 2 年生 K・R さん が えらんだ //

「ぼくの わたしの すきな 本」



こんな本だよ



(出版社: 偕成社)

この本のことがすき!

ロッタちゃんは、小さくて、かわいいから好きです。ロッタちゃんは、まだ五才なのに一人でおひっこしをできるところがすごいとおもいます。ロッタちゃんはゆめで見たことをほんとうのことだとおもってしまうからかわいらしいなとおもいました。

ロッタちゃんは五才です。ロッタちゃんはゆめで見たことをほんとうのことだとおもってしまいます。このおはなしは、ロッタちゃんがおにいちちゃんとおねえちゃんにいじめられたかとおもいベルイおばさんの家にひっこしてしまったけど、ねるときに、ねるのがこわくてけつきよくかぞくのいる家にもどってしまうおはなしです。

本の名前
なまえ

ロッタちゃんのひっこし

本を書いた人
か

リンドグリーン(作) / ヴィー克蘭ド(絵) /
山室 静(訳)

いやな夢^{ゆめ}をみて、ごきげんななめなロッタちゃん。ついに、おとなりのベルイおばさんのお家^{うち}へ引^ひっ越^こすことにしました。行動力^{こうどうりょく}あふれるロッタちゃんの引^ひっ越^こしのゆくえはいかに？

